

組換えクロストリジウム・ヒストリティカム・コラーゲナーゼ I

Cat. No. DIGS-254

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 クロストリジウム・ヒストリティカム由来のコラーゲナーゼIは、大腸菌での組換え発現によって調製され、分子量は約126 kDaです。ヒスチジンタグが含まれています。コラーゲンは一般的なプロテアーゼによって容易には分解されず、高温または極端な酸性/アルカリ性条件下でのみ加水分解されます。しかし、コラーゲナーゼは生理的pHおよび温度条件下で、天然コラーゲンの三重らせん構造を特異的に加水分解することができます。

用途 コラーゲンの加水分解のために。溶解バッファー: 0.15 mol/L 塩化ナトリウムおよび 0.02 mol/L リン酸バッファー (pH 7.0-7.4) に溶解します。溶解後、分注して -15°C 以下で保存します。酵素消化バッファー: 0.15 mol/L 塩化ナトリウム、0.02 mol/L リン酸バッファー (pH 7.2)、および 0.1 mM 塩化カルシウム (pH 7.0-7.4)。

製品情報

種	クロストリジウム・ヒストリティカム
由来	大腸菌
形態	0.15 mol/L 塩化ナトリウム、0.02 mol/L リン酸緩衝液、pH 7.0~7.4; 溶解してパックし、-15°C以下で保存してください。
CAS登録番号	9001-12-1
分子量	126Da±10kDa
純度	≥80%
活性	≥0.1USP/mg

保管・発送情報

保存方法 フリーズドライ粉末は-20°C以下で36ヶ月間保存されます。0.15 mol/L 塩化ナトリウム、0.02 mol/L リン酸緩衝液、pH 7.0~7.4。